

モーのすけ賞

『大すきな図書館』

平戸市 近藤 亘(平戸小学校3年)

ぼくは、図書館がすきです。図書館のおかげで生き物のことや、生き物の名前を知ることができました。学校の自主学習では、いつも図書館の本を使って調べています。宿題を家でしていて、やる気が出ない時は、いつも図書館で宿題をしています。とくにすきな場所は、海が見えるつくえです。そこで宿題をすると、元気が出てやる気が出ます。宿題が終わると、大きな木の部屋で、本を読むのが一番のお楽しみです。とくにふかふかのソファで本を読むのが最高です。ぼくのすきな本は、キャラクターや科学の本です。ぼくは、ゲームを持っていないので、本をめいっぱい読んでいます。

夏休みには、図書館のイベントにたくさんさんかしました。図書館の司書の先生のお仕事体けんでは、本のかし出しをしたり新しい本にはさまっているしおりを取ったりして、めったにできない事ができて、とてもよかったです。調べる学習こうぎでは、本の見方や調べ方を教えてもらいました。次に調べる時は、教えてもらった方ほうでやってみます。図書館がなかったら夏休みはつまらなかったかもしれません。赤ちゃんのころは、毎回水曜日にお話し会に行っていました。そしてリサイクルの本があったら、わくわくして見てます。この平戸図書館が平戸の大切な場所としてこれからも何年ものこっていてほしいです。



平戸市図書館キャラクター

本田モーのすけ